

一般

段級

別々には、我國氏神正八まんじとちかひも  
 此神社に侍ると聞けば、感応殊じきりに  
 寛えらる。暮れば、桃翠平宅に帰る。

〔奥の細道〕

南無八幡大菩薩、別して我が氏神正八幡」と祈ったと語り継がれているが、その正八幡こそ、この神社だと聞けば、感激はひとしおである。一日が終わって桃翠宅に帰った。

